



2026年度 飯塚ザイン記念財団 学生国際交流支援プログラム 募集要項

一般財団法人飯塚ザイン記念財団では、次世代を担う若手研究者の育成および国際的な学術交流の活性化を目的とし、海外派遣を希望する大学院生への支援を実施いたします。

1. 趣旨

本プログラムは、大学院に在籍する優秀な学生が、海外の教育研究機関等での活動を通じて、国際的な視野を広げ、研究能力を向上させることを支援するものです。

2. 応募資格

以下の条件をすべて満たす者を対象とします。

- ① 2027年3月以降2029年3月までの間に修了予定の博士課程学生
- ② 2027年3月以降2028年3月までの間に修了予定の修士課程学生
 - 工学系あるいは理学系大学院で情報・量子・半導体・電子、生命、環境などの分野を専攻する者。
 - 海外の研究機関、大学、または準ずる施設での研究・交流活動を計画している者。
 - 応募時において、日本国籍を有する者。
 - 本プログラムが支援する海外渡航に関し、他の助成金や奨学金を併願・受給していない者。
 - 研究室の指導教授または当財団理事の推薦を得た者。

※推薦者からの推薦（参照：4.応募方法）があれば語学力は問いません。

3. 支援内容および採用人数

- 支援金額 : 1人当たり100万円 ※
- 採用人数 : 3名～4名
- 奨学金使途 : 派遣期間（上限3か月間）における渡航費、滞在費、研究費等。

※支援の詳細は、別紙1-1「支援内容及び条件」を参照ください。

4. 実施期間

原則として2026年10月1日～2027年3月31日の間に実施するもの。

5. 応募方法

本プログラムへの応募は、**推薦制**となります。

研究室の指導教授または当財団理事の推薦を得たうえで、財団事務局へ応募書類を郵送又は電子メールにて提出してください。郵送の場合はレターパック等の追跡可能な方法に限ります。電子メールの場合はPDFファイルを添付し、提出方法等の詳細については別紙1-3を参照してください。

6. 応募締切

2026年8月7日（金）12:00 必着（締切厳守）

7. 必要書類

1 財団指定の申請書（基本情報、派遣計画等）

2 志望理由書（800文字程度の自由書式）

- 研究分野の概要、本プログラムへの応募動機、派遣先での活動目標を明記すること。
- AIによる志望理由書の作成は避けてください。

3 推薦状

4 申請時点で渡航先機関の受入承諾書があれば添付

（派遣前までに必ず取得し提出のこと）

5 申請者本人のパスポートのコピー

※電子メールによる提出方法および提出形式は、別紙1-3を参照ください。

※応募書類の返還はいたしません。また、提出された個人情報は選考以外の目的では使用しません。

8. 選考方法

提出された書類に基づき、飯塚ザイン記念財団理事会にて厳正なる審査を行い、個別面接を経て、奨学生を決定いたします。面接の日時と選考結果は、本人に電子メールにて通知します。

9. 奨学生の義務

- 派遣報告書の提出
- 奨学金受領書の提出
- 行動倫理の順守
- 財団活動への協力

※奨学生の義務の詳細は、別紙1-2「支援内容及び条件」を参照ください。

10. お問い合わせ・書類提出先

（事務局連絡先）

一般財団法人飯塚ザイン記念財団 事務局

〒101-0053

東京都千代田区神田美土代町9番1号 JRE 神田小川町ビル 3F

ザインエレクトロニクス株式会社内

財団 E-mail : iizuka.fund@thine.co.jp

ホームページ : <https://www.iizuka-thine-foundation.org/>

2026 年度 飯塚ザイン記念財団 学生国際交流支援プログラム
支援内容及び条件

支援内容	
支援金額	1 人当たり 100 万円を上限に、規程に従い、滞在期間に応じた金額の支援を行います。実際の滞在期間が申請時よりも大幅に短縮された場合は返金をお願いする場合があります。 詳細は、財団の規程・細則に従います。
奨学金使途	派遣期間（上限 3 か月間）における渡航費、滞在費、研究費とし、当財団が認めた本件留学に関わる支出に限定します。 詳細は、財団の規程・細則に従います。
支給方法	原則 2 回分割で支給します。日本国内の本人名義の銀行口座に振込をします。 申請した滞在期間（最長 3 か月）に応じ総額が決定され、航空券等の写しを提出後に 1 回目が 60%、滞在期間の確認ができる書類の提出後に 2 回目が 40%支給されます。

**2026 年度 飯塚ザイン記念財団 学生国際交流支援プログラム
支援内容及び条件**

奨学生の義務	
派遣報告書の提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣期間中、月 1 回活動内容をまとめた報告書を財団事務局宛に電子メールにて提出（締切：末日締め翌月 5 日）。 ・ 派遣期間終了 1 か月以内に活動内容や成果をまとめた報告書を財団事務局宛に電子メールにて提出。
奨学金受領書の提出	奨学金の給付を受けた場合は、その都度、受領書用紙（適宜）に本人の自筆署名及び印鑑押捺の上、当財団事務局まで電子メールにて送付すること。
行動倫理の順守	研究倫理を遵守し、本財団の支援対象者として適切な行動を心がけてください。支援金は原則として返済不要です。ただし、派遣滞在中に不適切と判断される行為等が見られた場合は返還を求めることがあります。
財団活動への協力	<p>本プログラムは、次世代を担う若手研究者の育成および国際的な学術交流の活性化を目的としています。奨学生は、後進の研究者へのバトンを渡すべく、当財団が主催する下記の行事への参加が義務付けられます。また、当財団の広報活動への積極的な協力をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">（予定されている財団行事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 奨学金授与式 ・ 奨学生懇談会 <p>予定日は決まり次第お知らせします。</p>

※提出された報告書や研究成果に関する知的財産権は原則奨学生に帰属しますが、概要については本財団のウェブサイト等に掲載することがあります。

電子メールによる提出方法および提出形式

電子メールで申請の際は財団メールアドレス宛（iizuka.fund@thine.co.jp）に、以下の形式に則ったファイルを添付して提出してください。

ファイル形式：

PDF形式（.pdf）のこと。スキャンデータ（手書き書類を含む）でも可。スキャン解像度は150～300dpi程度とする。

容量：10MB以内。 画像は必要最小限とすること。スマホ写真貼付は不可。

ファイル名：学部名研究科名_氏名_YYYYMMDD_申請書.pdf

日付（YYYYMMDD）は提出日。

半角英数字・アンダースコア（ ）を使用すること。

スペースは使用しないこと。

資料は以下の順番にし、すべてを1つのPDFファイルに統合してください。

必要書類 1-1 申請書、確認事項（※申請者自筆署名）

必要書類 1-2 派遣計画

必要書類 2 志望理由書

必要書類 3 推薦状（※推薦者自筆署名）

必要書類 4 渡航先機関の受入承諾書

必要書類 5 パスポートの写し（顔写真および記載事項が明確に判読できる状態で提出すること）

メール送信先

一般財団法人 飯塚ザイン記念財団 事務局 ： iizuka.fund@thine.co.jp

以上